

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義	
科 目 名	高次脳機能障害学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生	学期及び曜時限	前期	教室名	603教室	
担 当 教 員	高柿 有里					
実務経験と その関連資格	総合病院にて急性期リハに従事した経験有。 日本言語聴覚士協会 会員 兵庫県言語聴覚士協会 会員 大阪府言語聴覚士協会 会員 神経心理学会 会員 医学教育学会 会員 医療の質・安全学会 会員					
《授業科目における学習内容》						
高次脳機能障害の中でも土台となる注意・記憶について、そして認知症について解説をします。実習に向けての基礎的知識と症状の観察ポイント、リハビリテーションについて学びます。また、患者対応についても考える機会としてください。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
高次脳機能障害学第3版 医学書院						
《授業外における学習方法》						
各回、復習をして下さい。授業中に紹介する神経心理学的検査は練習をして下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
できるだけ、その症状をイメージしながら、患者さんの生活の中でどんなことが困るのか、どうしたらうまく生活ができるようになるかを考えながら学習に取り組んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	記憶障害の分類について説明できる		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	記憶障害の発症メカニズム 記憶の分類と基本概念				
第2回	授業を通じての到達目標	記憶障害の検査についてその特徴を説明できる。		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	記憶障害の症状・評価・診断①				
第3回	授業を通じての到達目標	記憶障害のリハビリテーションを考えることができる。		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	記憶障害の症状・評価・診断②				
第4回	授業を通じての到達目標	記憶障害のリハビリテーションを考えることができる。		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	記憶障害の症状・評価・診断③、リハビリテーション				
第5回	授業を通じての到達目標	記憶障害の検査についてその特徴を説明できる。		教科書・レジュメ	紹介した神経心理学的検査の練習をして下さい。	
	各コマにおける授業予定	記憶障害の検査				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	脳梁離断症状についてその症状を説明できる	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	脳梁離断症状の症状、メカニズムを学ぶ		
第7回	授業を通じての到達目標	脳外傷を説明できる。脳外傷による高次脳機能障害の種類、症状、病巣を説明できる	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	脳外傷に特徴的な病巣、症状について学ぶ		
第8回	授業を通じての到達目標	前頭葉損傷による高次脳機能障害の特徴を説明することができる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	前頭葉と高次脳機能障害、症状・評価・リハビリテーション		
第9回	授業を通じての到達目標	前頭葉損傷による高次脳機能障害の特徴を説明することができる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	前頭葉と高次脳機能障害、症状・評価・リハビリテーション		
第10回	授業を通じての到達目標	当事者、ご家族の想いを知る		情報と観察から症状をまとめてみましょう。
	各コマにおける授業予定	言語聴覚士として高次脳機能障害にどう介入するのか、当事者、ご家族の想いを知る。		
第11回	授業を通じての到達目標	それぞれの認知症の症状と特徴について説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	MCI、アルツハイマー病		
第12回	授業を通じての到達目標	それぞれの認知症の症状と特徴について説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	アルツハイマー病、血管性認知症、皮質下血管性認知症		
第13回	授業を通じての到達目標	それぞれの認知症の症状と特徴について説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	前頭葉性認知症・レヴィ小体型認知症		
第14回	授業を通じての到達目標	それぞれの認知症の症状と特徴について説明できる。認知症の検査ができる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	レヴィ小体型認知症、認知症の評価、認知症の対応		
第15回	授業を通じての到達目標		教科書・レジュメ	(予習課題)これまでに分からないところはなかったか、総復習をして臨んでください。
	各コマにおける授業予定	【これまでの復習小テスト】 まとめ		